

学校関係者評価報告書

愛媛県立三崎高等学校

学校番号 (39)

評価実施日		平成30年2月19日(月)実施		
委員	氏名	所属等	備考	
		黒川 信義	学校評議員	
		成木 利久	学校評議員	
		松井正佐子	学校評議員・学校関係者評価委員	
		山本 斉	学校評議員・学校関係者評価委員	
		木戸 秀人	三崎中学校長代理	
		中村 敏彦	地域連絡員、同窓会長	
評価・提言等		提言等に対する改善方策等		
<p>今年度の最終評価について</p> <p>&lt; 施設設備 (教育環境) &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ コミュニティスクールについて、貴校職員が研修に行った周防大島高校では行政のバックアップが充実しており先進的なICT環境が整備されていたが、三崎高校ではどうなっているか教えていただきたい。地方であっても不利にならない学習環境の整備をこれからもお願いしたい。</li> <li>○ ハード面の充実だけではなく、ソフト面の整備も非常に大切になってくるので地域の若者たちの力を最大限に生かしてほしい。</li> <li>○ 三崎高校単独校としてこれからも存続できるように、学校、地域、行政が連携を図りながら学校の魅力化を推進していただきたい。</li> <li>○ 寄宿舎の食事も温かいものを提供できるように環境整備をお願いしたい。</li> </ul> <p>&lt; 学習指導 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 高校生だけではなく小中学生も勉学に対する意欲が低いと感じている。子どもたちは興味を持つと伸びるので高校ではどのように指導されているのか気になっている。伊方町としてどの分野に重点的に力を注いでいくのか我々も一緒に考えていきたい。</li> <li>○ 今回の学校評価アンケートの結果を踏まえ、評価の低い所を今度どのように改善していくのが重要になってくる。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本校でもスタディサプリ (学習アプリ) の使用に伴う電子端末の整備、電子黒板の設置、東京大学のサテライト講義の視聴等、ICT 環境の整備には力を入れている。</li> <li>● 2月に「せんたんミーティング」というイベントを生徒主導で実施する等、若者の意見やアイデアを取り入れる取組を積極的に実施している。</li> <li>● 伊方町が運営する公営塾がプレオープンした。行政と協力した学校魅力化プロジェクトを一層推進させていきたい。</li> <li>● 寮の食事に関しては地元レストランに委託しており、夕食は温かいものを今年度から提供している。</li> <li>● 家庭学習時間調査を定期的 (学期ごと) に実施しているが思うような結果が出ているとは言えない。日常の授業を充実させることはもちろんだが、公営塾での学習、スタディサプリの活用積極的に促し、生徒に「わかる授業」を提供していきたい。</li> <li>● これから各課、各教科、個人で今結果を検討、考察し来年度に生かしていきたい。</li> </ul>		